

(報道発表資料)

2022年9月7日
日本電信電話株式会社
株式会社 NTTドコモ
NTTアーバンソリューションズ株式会社

2025年日本国際博覧会 未来社会ショーケース事業への協賛について

日本電信電話株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:島田 明、以下「NTT」)は、2025年日本国際博覧会(以下、「大阪・関西万博」)における未来社会ショーケース事業の『大阪・関西万博バーチャル会場』および『来場者向けパーソナルエージェント』について協賛(役務提供)することを決定しました。

『大阪・関西万博バーチャル会場』においては株式会社NTTドコモ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井伊 基之、以下 NTT ドコモ)を、来場者向けパーソナルエージェントの提供においてはNTTアーバンソリューションズ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:辻上 広志、以下 NTT アーバンソリューションズ)を中心とし、NTTグループが培ったテクノロジーや知見を結集することで来場者および世界中の方々に対して魅力あるサービスを提供することにより、「大阪・関西万博」の成功に貢献します。

1. 大阪・関西万博バーチャル会場の提供(詳細は【別紙①】を参照)

NTTグループにおけるXR事業分野の中核会社であるNTTドコモを中心とし、オンライン空間上に夢洲会場を3DCGで再現したバーチャル会場を用意いたします。AR(拡張現実)やVR(仮想現実)等のバーチャル技術を活用したリアルとバーチャルが相互に連動する様々な取り組みを展開することで、万博会場の魅力と発信力を高めます。

また、実際に会場に来ることができない障がいをお持ちの方や、高齢者、さらには世界中の方々
が自由に参加できる、インクルーシブな万博を実現していきます。

2. 来場者向けパーソナルエージェントの提供(詳細は【別紙②】を参照)

地域の皆さまと個性豊かな街づくりをサポートするNTTアーバンソリューションズを中心として進める、街づくりDTC*のノウハウを活かし、大阪・関西万博会場を一つの街と見立て、誰もがストレスなく会場内を回遊できるスマート体験を提供し、万博の体験価値向上を実現します。

万博会場内でスマートフォン等を用いて、各来場者の行動履歴、予約情報、位置情報や各施設の混雑情報など万博会場の各種データを活用して、来場者一人ひとりに合わせた会場案内(モデルルート提案や施設レコメンド)を行います。

※報道発表資料参照

[「未来の街づくり」を実現する NTT グループのデジタル基盤「街づくり DTC™」の技術開発、実証実験の開始について](#) (2021 年 2 月 2 日)

■ 本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

日本電信電話株式会社

広報室

ntt-pr@ntt.com

株式会社 NTT ドコモ

ブランドコミュニケーション部 広報担当

dcmpr@nttdocomo.com

NTT アーバンソリューションズ株式会社

広報室

nttus-pr@ntt-us.com

■ 本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

日本電信電話株式会社

新ビジネス推進室

ntt.expo2025@ntt.com